

●この説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。 ※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

**▲警告**…取付けを誤った場合に、使用者などが死亡または重傷を負う可能性が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■適用機種

●鏡板付き戸袋を使用している場合  
※ただしテラス2枚建て用戸袋と連窓用戸袋の場合は、補助ポール（別売り部材）を使用してください。

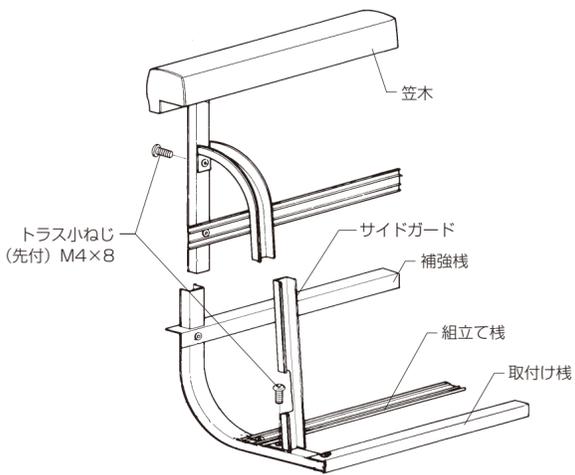
■取付け順序

1 サイドガードの取付け

●笠木にテープ止めされているサイドガードを、手すり両端に取り付けます。

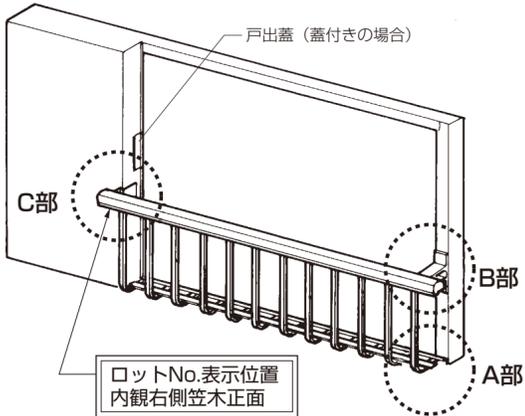
**▲警告**

●サイドガードは必ず取り付けてください。



※戸出蓋がサイドガードに干渉する場合は戸出側のみのサイドガードは取り付けしないで下さい。

2 手すりの取付け



- ①手すりの取付け枠に、ジョイント金具を取り付けます。(A部)
- ②戸当り縦枠に、ブラケット台座取付け位置を出し、φ4.5の下穴をあけます。(B部)
- ③戸当り縦枠に、ブラケット台座・ブラケットAを固定します。(B部)
- ④笠木にブラケットB又は、ブラケットC+Dを固定します。(C部)
- ⑤ジョイント金具を雨戸一筋に引っ掛け仮止めします。(A部)
- ⑥ブラケットAに笠木を固定します。(B部)
- ⑦戸袋妻板のブラケット取付け位置（V溝）に、φ3.4の下穴をあけます。(C部)
- ⑧ブラケットB又はCを、戸袋妻板に固定します。
- ⑨雨戸一筋に仮止めしたジョイント金具を、完全に固定します。(A部)

**▲警告**

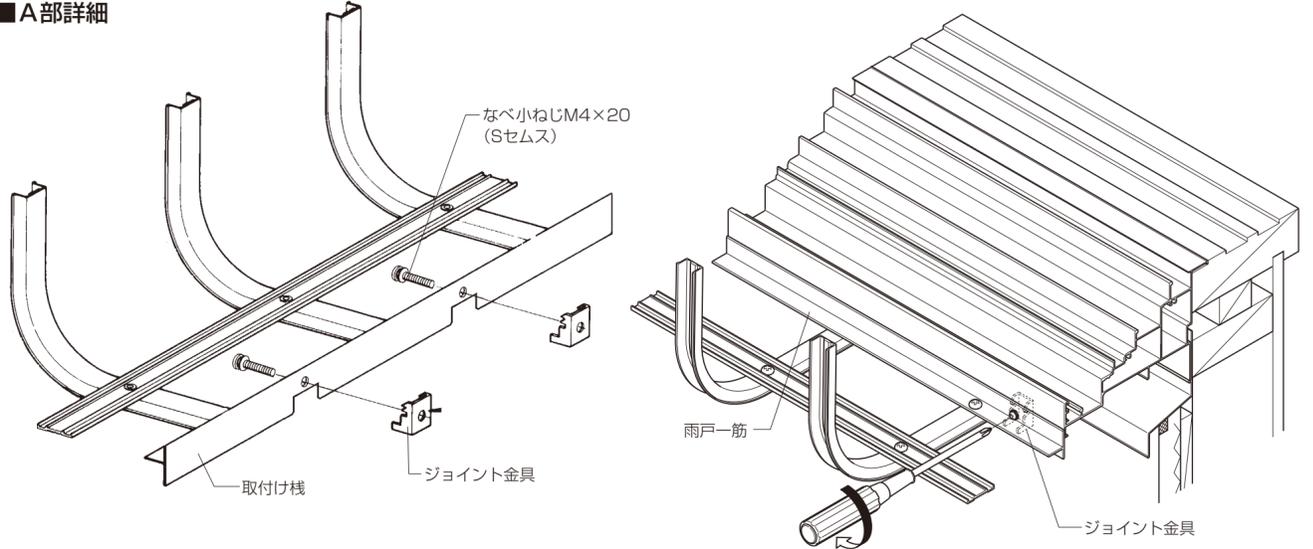
- 強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ブラケット台座・ねじ類を、指定の数量使用してください。
- 戸袋妻板に下穴をあける場合は、ねじの外れ防止のため、φ3.4のドリルを使用してください。
- 手すり取付け後、笠木をゆすってガタツキのないことを確認してください。

**▲警告**

- 手すりの落下・転落防止のため、下記事項をお守りください。
- 当製品は、雨戸サッシアトモス及びCXの枠・戸袋妻板取付け専用です。外壁に直付けしたり、他の製品に取り付けたりしないでください。
- 強度・防錆性を保つため、必ず指定のブラケット・ブラケット台座・ねじ類を、指定の数量使用してください。

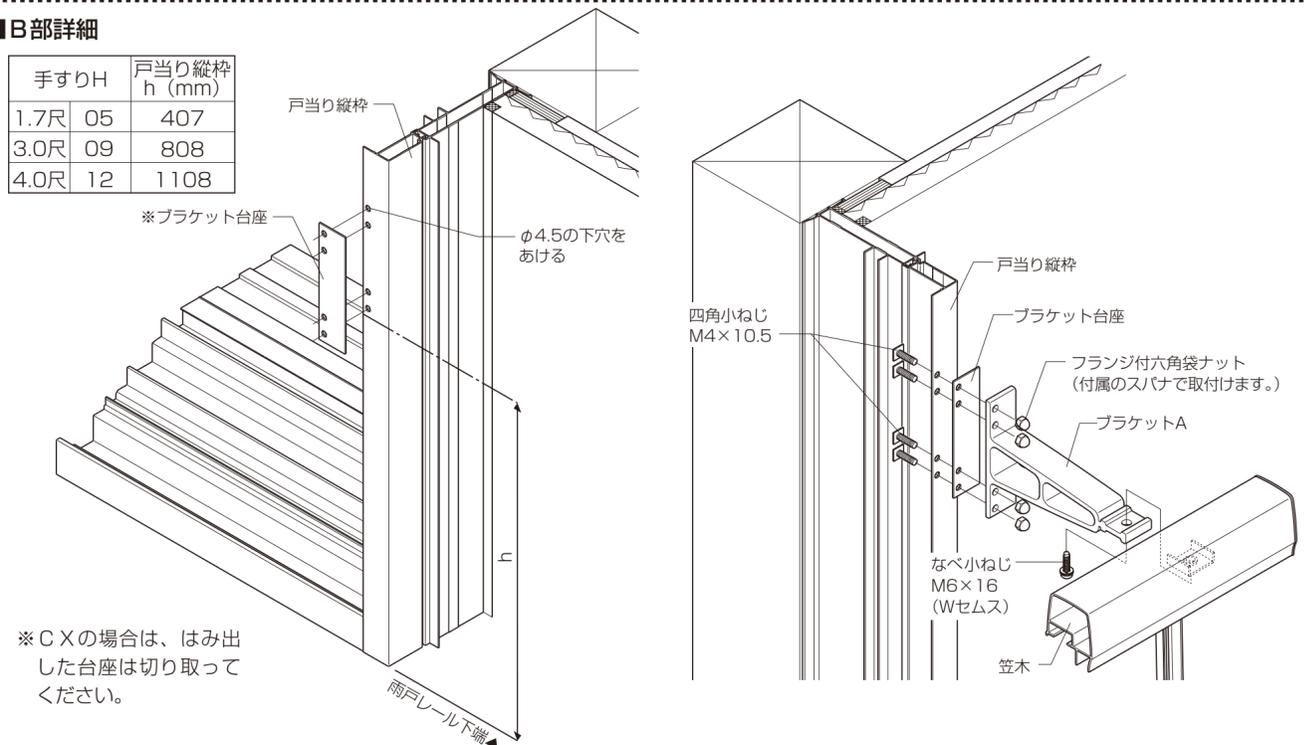
- 手すりにのったり足をかけたりしないでください。また、重いものをのせないでください。
- サイドガードは必ず取り付けてください。
- 戸袋妻板に下穴をあける場合は、ねじの外れ防止のため、φ3.4のドリルを使用してください。
- 手すり取付け後、笠木をゆすってガタツキのないことを確認してください。
- 補助ポールを使用する場合は、補助ポール取付け説明書に従って取付けてください。

■A部詳細



■B部詳細

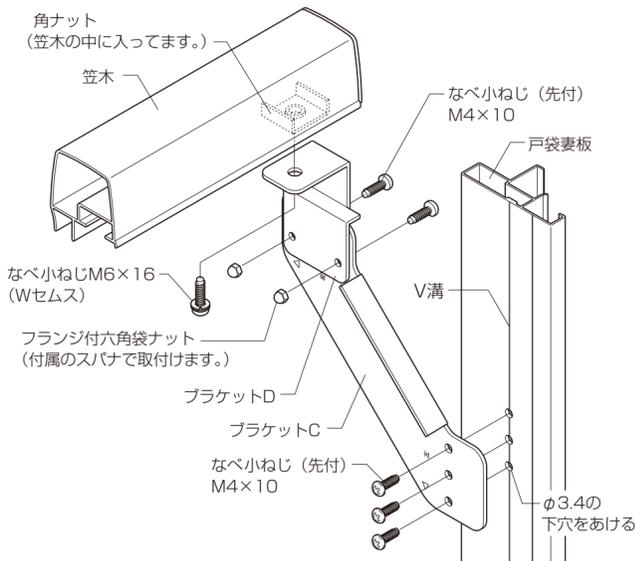
手すりH	戸当り縦枠h (mm)
1.7R	05
3.0R	09
4.0R	12



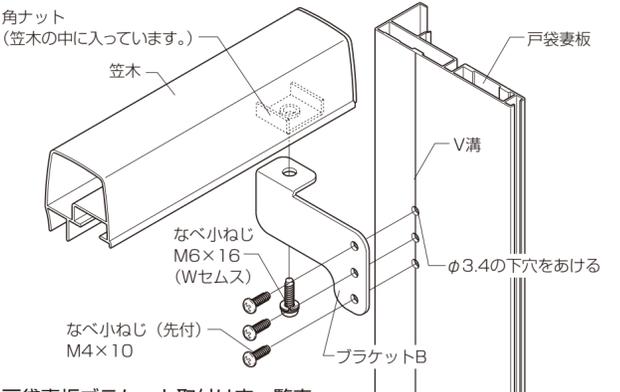
※CXの場合は、はみ出した台座は切り取ってください。

■C部詳細

〔2枚建て用戸袋の場合〕



〔4枚建て用戸袋の場合〕



戸袋妻板ブラケット取付け穴一覧表

	2枚建	4枚建	手すりH
マド	H4.0R 未満	× (現場加工)	×
	H4.0R 以上	○	○
テラス	× (補助ポール仕様のため不要)	×	○

※穴加工 ○…有り ×…無し  
※サイズ設定している以外の手すりを使用の場合は、現場穴加工が必要です。